

平成 11 年度 SBSP Network の作業報告

国際科学振興財団 宮本康弘

tarasg1

- ・内臓 HD(企業の保存ディレクトリ)が故障。
- ・ Y2K パッチの適用。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。
- ・ 内臓 HD(SCSI・ID 1)の故障。
対処)外付け HD に OS の再インストールし、ネットワークへの接続、NIS/NFS の設定、MSI ソフトの設定。

tarasg3

- ・ DAT drive の修理。
- ・ メモリーの DIMM エラー。
- ・ >s1ot1,2 を外し、その他のメモリーの slot 位置を繰り上げる。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

tarasg4

- ・ Y2K パッチの適用。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

tarasg5

- ・ Y2K パッチの適用。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

tarasg6

- ・ Y2K パッチの適用。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

pfweis

- ・ network への接続。
- ・ Denzo の設定。
- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

a1pha

- ・ network への接続。
- ・ Denzo の設定。

- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

tarade4

- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

tarade5

- ・ ftp を passive mode 対応版へ。
- ・ 内臓 DAT・drive の故障。
対処) 修理依頼。

tarade8

- ・ 新規マシンの為 network への接続。
- ・ ID 登録。
- ・ NFS の設定。

pfweis2

- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

pfweis3

- ・ ftp を passive mode 対応版へ。

Server

- ・ NSR の不具合によりバックアップは出来るが、リカバーが出来ない。
- ・ >プロセスが残っていると思われ、再立ち上げ。
- ・ 99/10/09・99/10/12 の間にサーバーが計 6 回ダウン。

現象) tape loader に access した時に panic で kernel memory fault.

対処) cam_changer のリンクを張りなおし、カーネルの再構築後にリポート。

影響) 99/10/09-99/10/11 の間において DLT へのバックアップが出来ていない。

10/12 にバックアップを取ったので、ユーザー自身がデータを消去して
いなければデータのバックアップはされている。

- ・ Y2K 対応。
OS を V4.0D, Fortran(f77, f90 含む) を V5.2, DXML を V3.5 へバージョンアップ。
ADVFS Utility(V4.0D), DEEvent(V2.) と OS(V4.0D) にパッチを適用。
- ・ NSR のバージョンアップ。(Y2K 対応)
- ・ SCSI CAM Medium Driver のバージョンアップ(v3.1E へ)
- ・ DLT でのシステム周りのバックアップ。
- ・ 立ち上げ時に電源周りのエラーイベントが出る。

現象) 立ち上げ時のエラーイベントに電源周りのエラーが出ている。

対処) ファームウェアのバージョンアップ。

- ・ DLT からのリカバー(4回)。

・

その他

- ・ 検出器テストに伴ない Network への Computer 接続。
- ・ IP 発行。
- ・ NIS ユーザー登録
- ・ 99/04/21 瞬電の為、ネットワークダウン。